

## みずほCustomer Desk Report 2016/11/28号(As of 2016/11/25)

### 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	113.78 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.28	1.0560	119.62	1.0171	1.2450	0.7416
SYD-NY High	113.90	1.0627	120.15	1.0185	1.2490	0.7468
SYD-NY Low	112.56	1.0538	119.32	1.0105	1.2417	0.7401
NY 5:00 PM	113.20	1.0575	119.92	1.0140	1.2485	0.7430
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	12.7/13.275		Δ25RR	0.235	Yen Call Over	
NY DOW	19,152.14	68.96	債券市場			
NASDAQ	5,398.92	18.24	日本2年債	-0.1380	2.3bp	
S&P	2,213.35	8.63	日本10年債	0.0420	1.0bp	
日経平均	18,381.22	47.81	米国2年債	1.1168	▲0.6bp	
TOPIX	1,464.53	4.57	米国5年債	1.8354	0.3bp	
シカゴ日経先物	18,400	▲40.00	米国10年債	2.3572	0.7bp	
ロンドンFT	6,840.75	11.55	独10年債	0.2400	▲1.9bp	
DAX	10,699.27	10.01	英10年債	1.4170	▲1.9bp	
ハンセン指数	22,723.45	114.96	豪10年債	2.7610	0.9bp	
上海総合	3,261.94	20.20	為替市況	USD/CNH	6.9465	▲0.0012
USDJPY 3M Vol	12.45	▲0.09%		ドルインデックス	101.49	▲0.21
USDJPY 6M Vol	12.64	▲0.02%	商品市況	CRB指数	185.726	▲1.96
EURJPY 3M Vol	11.30	0.03%		NY金	1,181.00	▲11.40
EURJPY 6M Vol	12.63	0.02%		WTI	46.060	▲1.90
				Dubai Spot	45.16	▲0.39

### 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月25日	8:30	日 全国CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	10月 0.1%/-0.4%/0.2%	0.0%/-0.4%/0.1%
	8:50	日 対外・対内証券投資	-	-
	18:30	英 GDP・速報(前期比/前年比)	3Q 0.5%/2.3%	0.5%/2.3%
	22:30	米 卸売在庫・速報(前月比)	10月 -0.4%	0.2%
	23:45	米 マークイットPMI・速報(サービス業/コンポジット)	11月 54.7/54.9	54.8/-

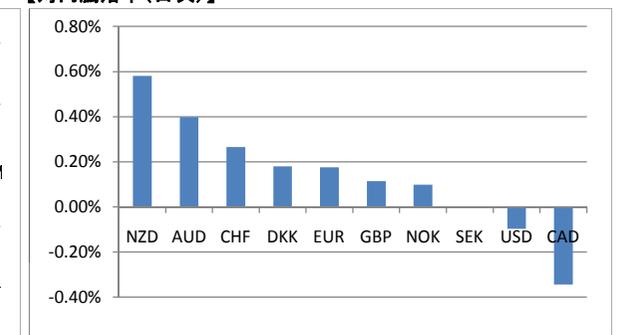
### 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前日
11月28日	23:00	欧 ドラギECB総裁講演	-	-
11月29日	0:30	米 ダラス連銀製造業活動	11月 1.5	-1.5

### 【ドル円相場】



### 【対円騰落率(日次)】



### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.10-113.60	1.0520-1.0660	119.20-120.50

### 【マーケット・インプレッション】

先週金曜日の海外市場でのドル円は揉み合う展開。東京時間に113.90まで上値を伸ばしたドル円は、欧米時間に入り週末を前にしたポジション調整の動きや、米長期金利の低下などを背景にストップロス巻き込みながら一時112.56まで下落。その後は、米長期金利が下げ幅を縮小したことなどからドル円も113円台まで値を戻すも、材料に欠ける中、方向感乏しく揉み合う展開となり結局113円台前半で越えた。本日のドル円も揉み合う展開を予想。米長期金利の上昇に一服感が見える中、米金利上昇によるドル買い相場は考えづらい。また、本日は主だった経済指標の発表も予定しておらず、やや方向感に欠ける中、揉み合い推移となるだろう。

東京	東京時間オープン前に発表された本邦10月CPI・コアは+0.2%(予想+0.1%)と市場予想をやや上回ったものの、マーケットの反応は限定的。かかる中、東京時間のドル円は113.28レベルでオープン。仲値にかけてドル買い優勢の流れとなる中、前日高値(113.53)を上抜けるタイミングでは勢いが加速し、一時高値113.90まで上昇。しかし、午後に入り日経平均株価が軟調推移となったことなどを背景に、ドル円は11.30近辺まで反落した。東京時間引けにかけてGPIFの7-9月期運用実績が公表され、運用損益が2兆3746億円の黒字と3四半期ぶりにプラスとなったものの、マーケットへの影響は限定的。結局113.57レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は113.57レベルでオープン。週末に向けたポジション調整が入り一時112.56まで下落する場面が見られたものの、依然として押し目買い意欲も強く、113円近辺まで戻して112.99レベルでNYに渡った。ポンドは1.2448レベルでオープン。一時1.2417レベルまで下落したが、堅調な英7-9月期GDP(改定値)の発表を受け、ポンドは反転。1.2435レベルで海外に渡った。ユーロは120.01レベルでオープン後、横ばい推移となり、119.68レベルで海外に渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は112.99レベルでオープン。為替以外の米金融市場が短縮取引となる中、朝方はドル売りが先行し112.67まで下落。しかし、その後は米金利が上昇する流れに113.16まで反発。午後は為替以外の金融市場がクロスする中、ドル円は方向感無く推移し、113.20レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.0588レベルでNYオープン。朝方はドル売りが強まったことから1.0627まで上昇するが、その後は取引閑散となる中、1.0600を挟んで揉み合い推移が続き、1.0575レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。